



厚生労働省静岡労働局発表
公表日 令和2年9月1日(火)

日解
時禁

令和2年9月1日(火)
午前8時30分以降

担
当

静岡労働局 職業安定課
課長 加子 勝巳
地方労働市場情報官 松永 進
電話 054-271-9954

静岡県内の最近の雇用情勢 (令和2年7月分)

<雇用情勢の概況>

県内の雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しさを増している。

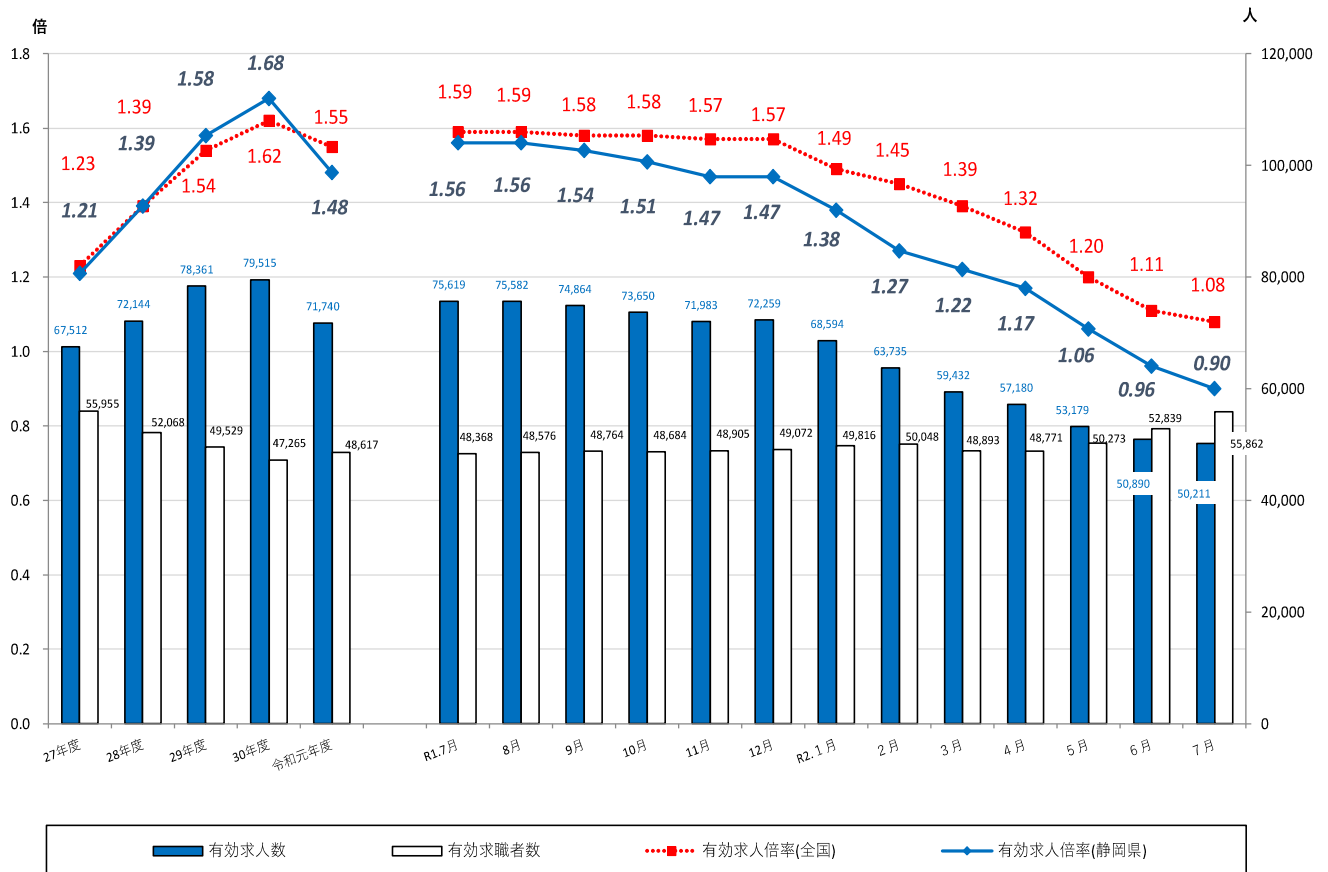
1. 有効求人・有効求職・有効求人倍率の推移

◎有効求人倍率(季節調整値)は0.90倍となり、前月を0.06ポイント下回った。

2か月連続で0.9倍台となり、全国値(1.08倍)を16か月連続で下回った。

・有効求人数(季節調整値)は50,211人(前月比1.3%減)となり、7か月連続の減少となった。

・有効求職者数(季節調整値)は55,862人(前月比5.7%増)となり、3か月連続の増加となった。

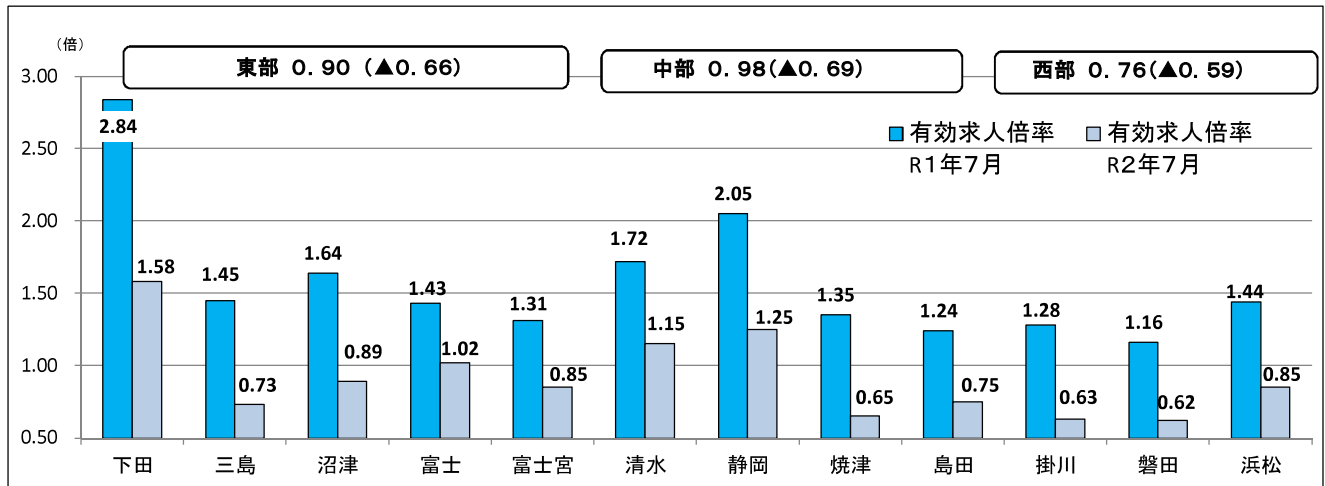


※1 月別の数値は季節調整済みの数値である。

※2 季節調整については、年に1度季節調整替えを行っている。なお、令和元年12月以前の数値は新季節指数により改定されている。

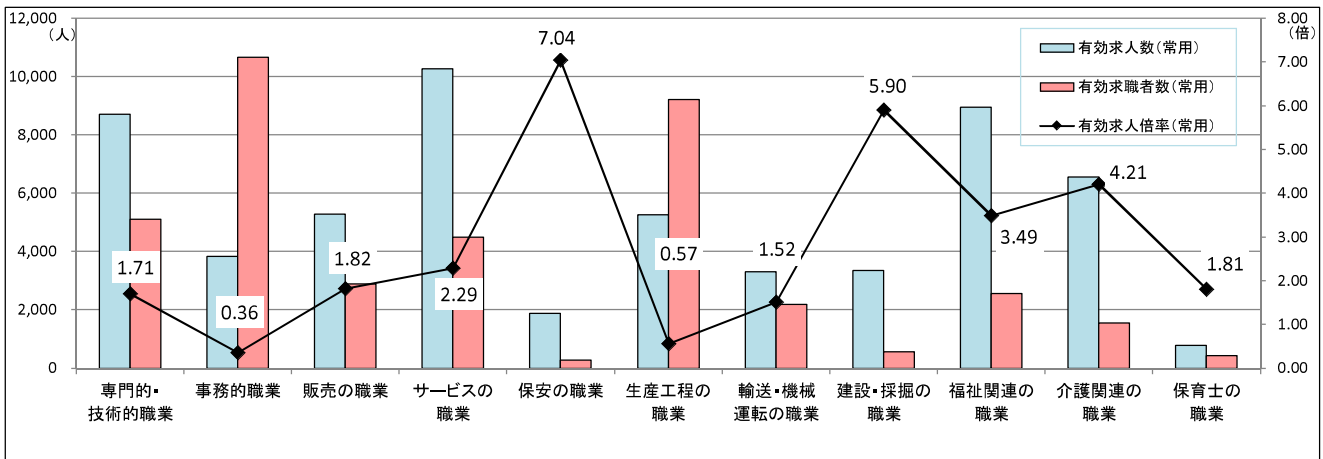
2. 地域別有効求人倍率（原数値）の状況

◎地域別有効求人倍率は、東部0.90倍、中部0.98倍、西部0.76倍となり、すべてのブロックで前年同月を下回った。また、安定所別は、全ての安定所で前年同月を下回った。



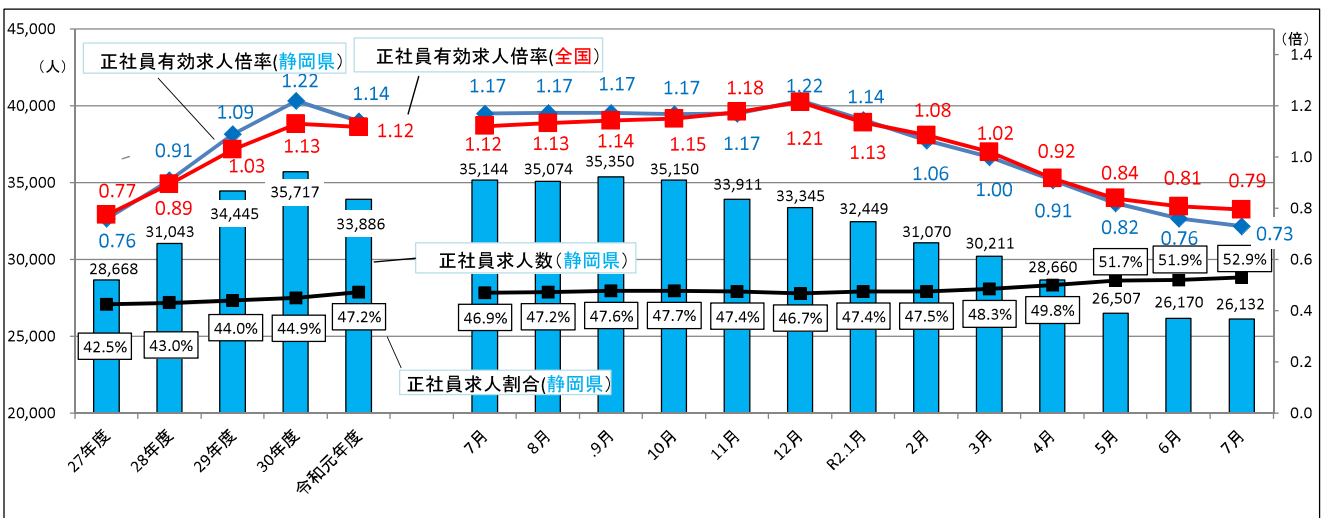
3. 職業別有効求人倍率（常用）の状況

◎職種別有効求人倍率は、保安の職業が7.04倍、建設・採掘の職業が5.90倍、介護関連の職業が4.21倍と高くなっており、事務的職業は0.36倍と低くなっている。



4. 正社員の有効求人倍率（原数値）・有効求人数（原数値）・求人割合（原数値）の状況

◎正社員の有効求人倍率（原数値）は、0.73倍となり、前年同月を0.44P下回った。6か月連続で全国値（0.79倍）を下回った。正社員の有効求人数（原数値）は、26,132人となり、前年同月を16か月連続で下回った。

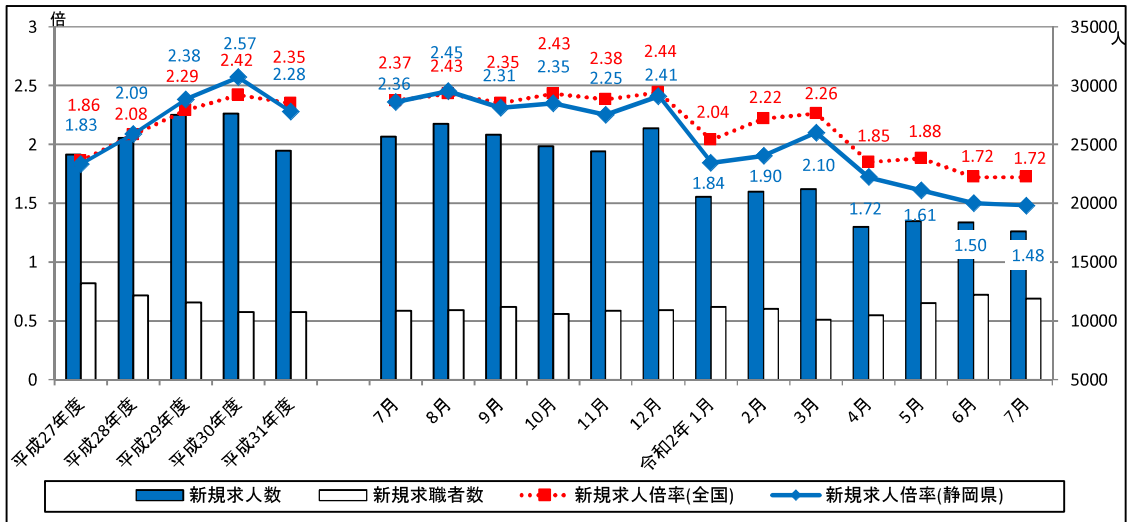


※1 正社員の有効求人倍率は、正社員の月間有効求人数をパートタイムを除く常用の月間有効求職者数(P6の(Ⅱ一般)-(11.月間有効求職者数)-(うち常用)参照)で除して算出しているが、パートタイムを除く常用の月間有効求職者数には、派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。

※2 正社員の求人割合は、正社員の月間有効求人数を月間有効求人数(全数)(P6の(Ⅰ全数)-(4.月間有効求人数)参照)で除して算出している。

5. 新規求人・新規求職・新規求人倍率(季節調整値)の推移

◎新規求人倍率(同)は1.48倍となり、前月を0.02ポイント下回った。4か月連続で1倍台となり、全国値(1.72倍)を0.24ポイント下回った。

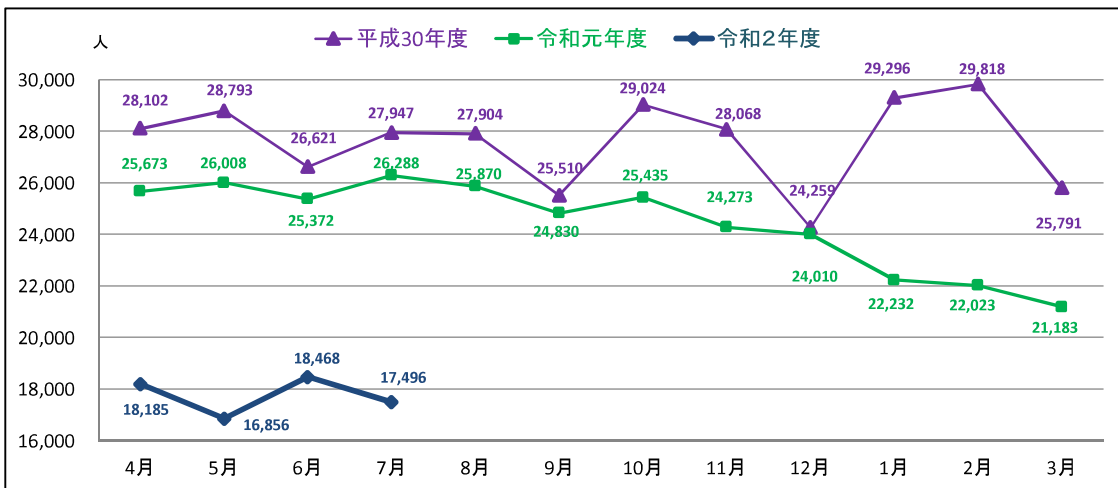


※1 月別の数値は季節調整済みの数値である。

※2 季節調整については、年に1度季節調整替えを行っている。なお、令和元年12月以前の数値は新季節指数により改定されている。

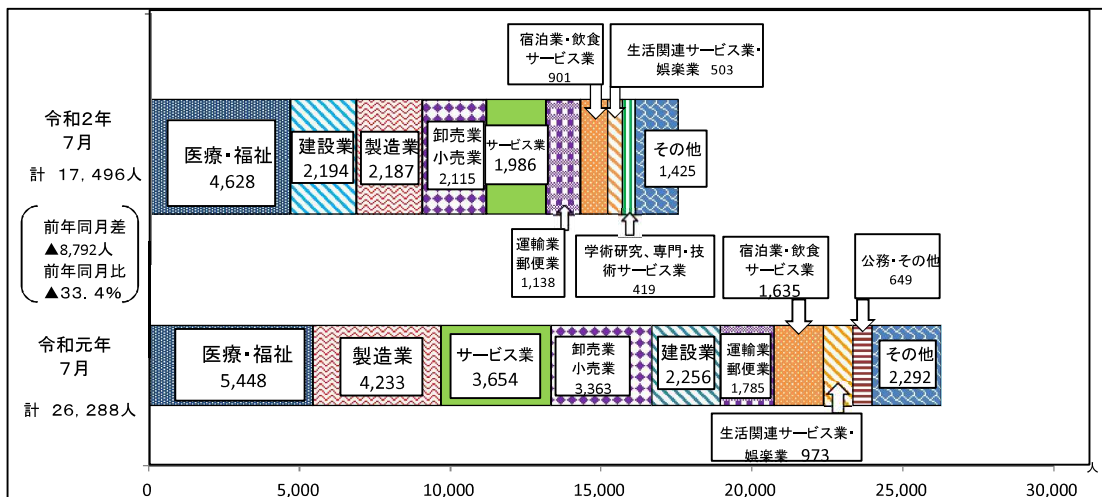
6. 新規求人数(原数値)の推移

◎新規求人数は、17,496人となり、前年同月比で33.4%減少した。うち一般求人数は10,690人となり、32.7%減少、パート求人数は6,806人となり、34.6%減少した。



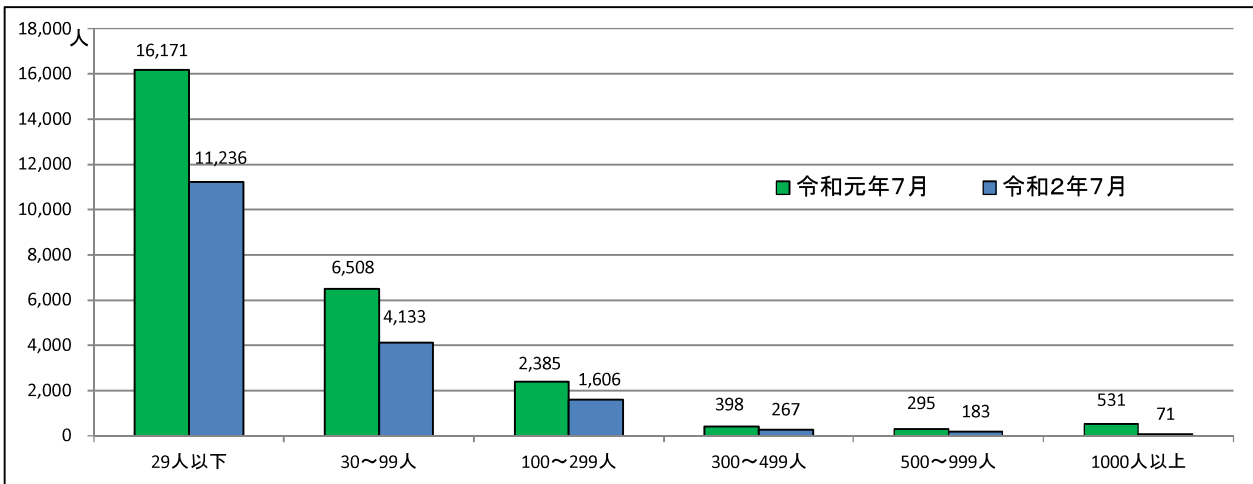
7. 産業別新規求人(原数値)の状況

◎産業別の新規求人数は、建設業、製造業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、医療、福祉、サービス業で減少している。



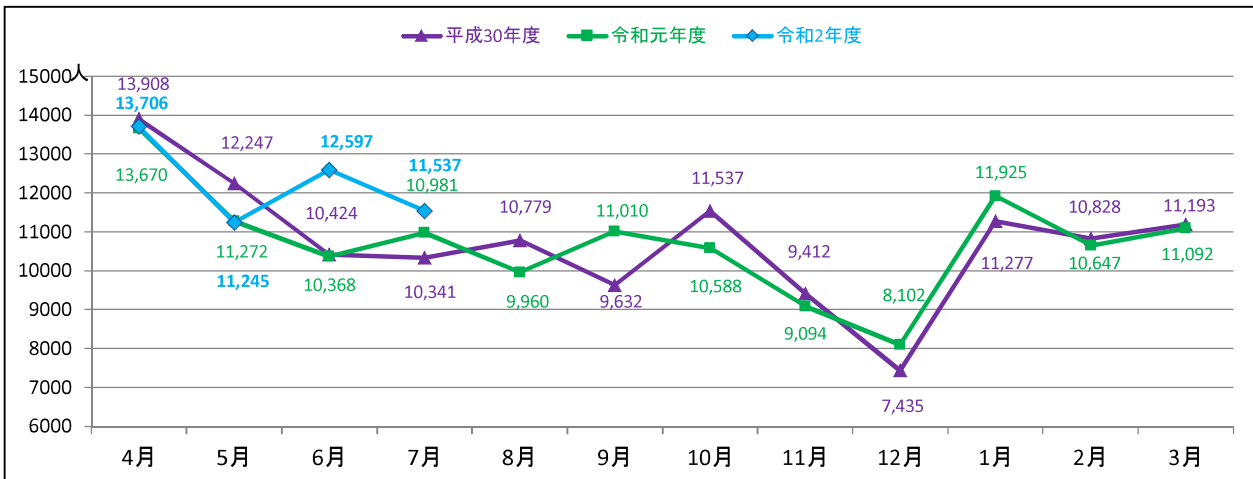
8. 事業所規模別新規求人(原数値)の状況

◎事業所規模別新規求人数は、全ての規模で、前年同月を下回った。



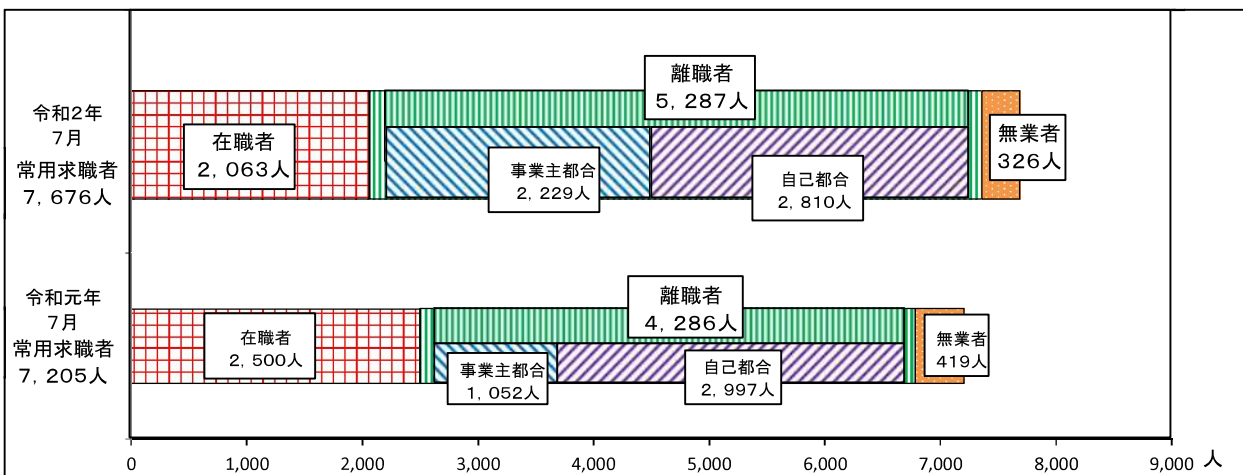
9. 新規求職者数(原数値)の推移

◎新規求職者数は、11,537人となり、前年同月を2か月連続で上回った。



10. 新規常用求職者の求職申込時の状態別状況の推移

◎新規常用求職者の求職申込時の状態は、前年同月比で在職者17.5%の減少、離職者は23.4%の増加、無業者は22.2%の減少となった。



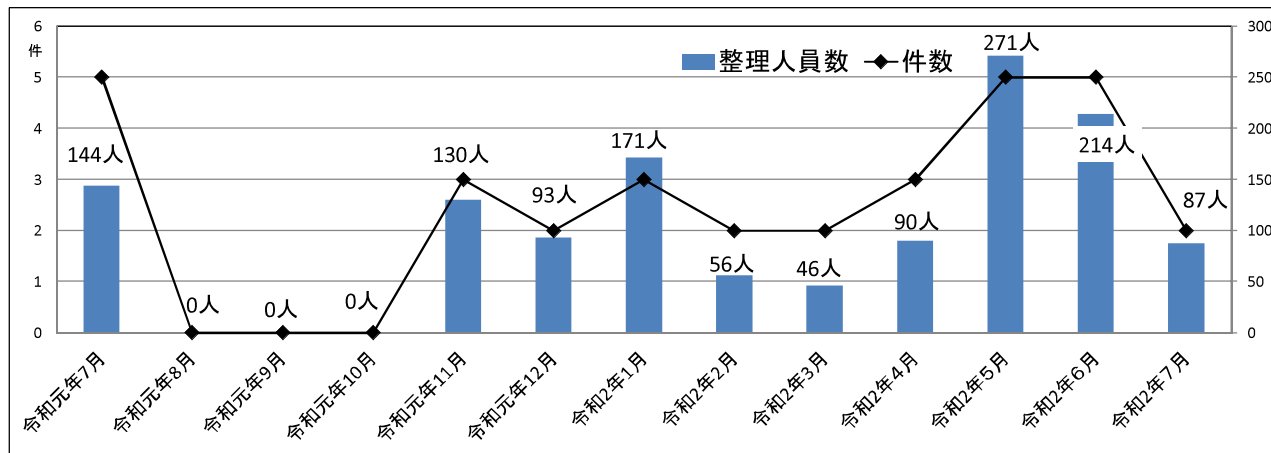
※2 離職者は、「前職雇用者」と「前職自営、その他」(表中では省略)に分けられる。「前職雇用者」は、離職理由別に「事業主都合」、「自己都合」、「定年」、「不明」(表中では省略)に区分される。このため離職者数は内訳と一致しない。

※3 無業者とは、家事・育児等従業者及び離職後1年を超えて求職活動をしていない者をいう。

11. 人員整理の状況

(1) 人員整理の状況の推移

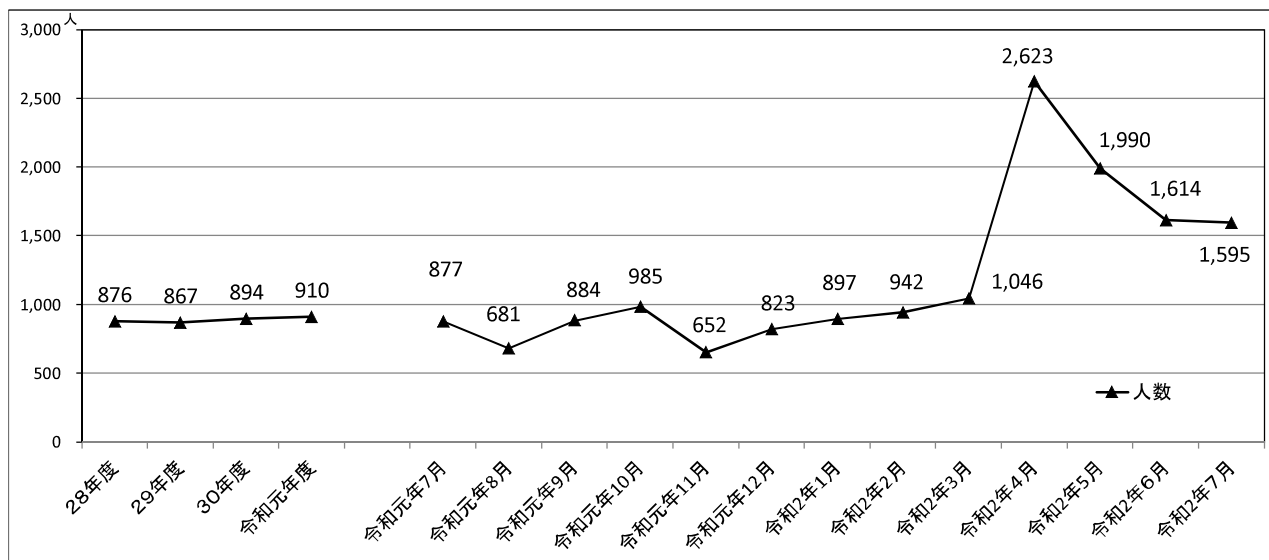
◎人員整理は、2件 87人であった。



※再就職援助計画・大量離職変動届受理等状況報告より(1事業所10名以上のみを計上)。

(2) 事業主都合による離職者数の推移

◎事業主都合による離職者数は1,595人で、前年同月を81.9%上回った。



※1 雇用保険の被保険者資格喪失データより。※2 年度の数値は月平均値である。

12. ハローワーク別主要指標の状況(令和2年4月～令和2年7月)

項目	所別	東 部					中 部				西 部			局 計
		下田	三島	沼津	富士	富士宮	清水	静岡	焼津	島田	掛川	磐田	浜松	
就職件数 (常用)	実績	211	865	1,039	710	422	539	1,173	727	585	599	725	1,814	9,409
充足件数 (常用)	実績	190	683	1,083	724	356	524	1,394	659	463	508	593	1,842	9,019
雇用保険受給者の 早期再就職件数※ 【令和2年4月分 ～令和2年6月分】	実績	57	257	427	252	115	230	485	408	196	193	282	773	3,675

◎※雇用保険の基本手当の所定給付日数の3分の2以上残して早期に就職する件数。実績が確定するのは就職件数、充足件数より1～2か月程度遅れる。

職業紹介関係主要指標

静岡労働局計

(令和2年 7月分)

項目		年月		令和2年7月	令和2年6月	令和1年7月	対前年同月 増減率(差)
		令和2年7月	令和2年6月				
I 全 数	1 新規求職申込件数			11,537	12,597	10,981	5.1 %
		うち 常用		11,480	12,546	10,935	5.0 %
	2 月間有効求職者数			56,812	55,523	49,418	15.0 %
		うち 常用		56,504	55,203	49,236	14.8 %
	3 新規求人人数			17,496	18,468	26,288	▲ 33.4 %
		うち 常用		16,357	17,310	23,494	▲ 30.4 %
	4 月間有効求人人数			49,372	50,447	74,885	▲ 34.1 %
		うち 常用		46,546	47,488	67,477	▲ 31.0 %
	5 紹介件数			11,354	12,304	12,203	▲ 7.0 %
	6 就職件数			2,661	2,678	3,361	▲ 20.8 %
数	7 新規求人倍率(3/1)			※ 1.48 倍	※ 1.50 倍	※ 2.36 倍	-
				1.52 倍	1.47 倍	2.39 倍	▲ 0.87 p
	8 有効求人倍率(4/2)			※ 0.90 倍	※ 0.96 倍	※ 1.56 倍	-
				0.87 倍	0.91 倍	1.52 倍	▲ 0.65 p
		地域別	東部(原数値)		0.90 倍	0.92 倍	1.56 倍
	中部(原数値)			0.98 倍	1.05 倍	1.67 倍	▲ 0.69 p
		西部(原数値)		0.76 倍	0.79 倍	1.35 倍	▲ 0.59 p
9 就職率(6/1 × 100)			23.1 %	21.3 %	30.6 %	▲ 7.5 p	
II 一 般	10 新規求職申込件数			7,708	8,177	7,237	6.5 %
		うち 常用		7,676	8,147	7,205	6.5 %
	11 月間有効求職者数			35,868	34,440	30,167	18.9 %
		うち 常用		35,679	34,252	30,050	18.7 %
	12 新規求人人数			10,690	11,696	15,875	▲ 32.7 %
		うち 常用		10,208	11,165	14,449	▲ 29.4 %
	13 月間有効求人人数			31,559	32,254	47,350	▲ 33.3 %
		うち 常用		30,360	30,844	43,342	▲ 30.0 %
14 紹介件数			7,460	7,883	8,380	▲ 11.0 %	
15 就職件数			1,500	1,425	1,959	▲ 23.4 %	
16 就職率(15/10 × 100)			19.5 %	17.4 %	27.1 %	▲ 7.6 p	
III パート タイム	17 新規求職申込件数			3,829	4,420	3,744	2.3 %
		うち 常用		3,804	4,399	3,730	2.0 %
	18 月間有効求職者数			20,944	21,083	19,251	8.8 %
		うち 常用		20,825	20,951	19,186	8.5 %
	19 新規求人人数			6,806	6,772	10,413	▲ 34.6 %
		うち 常用		6,149	6,145	9,045	▲ 32.0 %
	20 月間有効求人人数			17,813	18,193	27,535	▲ 35.3 %
		うち 常用		16,186	16,644	24,135	▲ 32.9 %
	21 紹介件数			3,894	4,421	3,823	1.9 %
22 就職件数			1,161	1,253	1,402	▲ 17.2 %	
23 就職率(22/17 × 100)			30.3 %	28.3 %	37.4 %	▲ 7.1 p	

※1 (全数) = (一般:パートタイム以外の常用及び臨時・季節) + (パートタイム:常用的及び臨時的パート)である。

※2 ※印欄は季節調整値である。(季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。)

※3 ▲は減少率(差)、pはポイントである。

**POINT1 (有効求人倍率)**

有効求人倍率(0.90倍)は、2か月連続で0.9倍台となり、全国値(1.08倍)を16か月連続で下回る(平成31年4月以降)

POINT2 (地域別有効求人倍率)

東部0.90倍、中部0.98倍、西部0.76倍
全ての地域で1.0倍を下回った

POINT3 (新規求人倍率)

新規求人倍率(1.48倍)は、前月を0.02ポイント下回る
新規求人数(17,496人)は、前年同月20か月連続の減少(平成30年12月から)
産業別新規求人数は、「製造業」(2,187人)で前年同月比48.3%の減少
「宿泊業、飲食サービス業」(901人)で前年同月比44.9%減少
「サービス業(他に分類されないもの)」(1,986人)で前年同月比45.6%減少
新規求職者数(11,537人)は、前年同月2か月連続で増加

POINT4 (正社員有効求人倍率)

正社員有効求人倍率(0.73倍)は、全国値(0.79倍)を6か月連続で下回る
4か月連続で1倍台を下回った